

Araki Homevisit Rehabilitation

荒木訪問リハビリ通信

第2号

広島県地域リハビリテーション広域支援センター
医療法人光臨会 荒木脳神経外科病院
荒木訪問リハビリテーション
〒733-0821 広島市西区庚午北2丁目8-7
TEL 082-527-1123
FAX 082-527-1127



ご挨拶

秋晴れの候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この夏は広島の土砂災害により今なお復興活動が続いております。被災された方々へ心より御見舞いを申し上げますと共に、一日も早い復興を御祈り申し上げます。

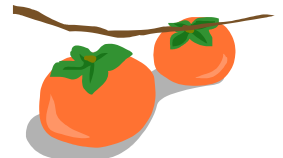
この度の荒木訪問リハビリ通信では、実際に利用者様が作られた作品を紹介しています。思うように手が動かない方もそれぞれで工夫をされ、完成した作品を笑顔で見せて下さいました。

今後もその人らしい生活を支援していけるように日々精進していきたいと思っております。どうぞこれからも御指導・御鞭撻いただけますよう、よろしくお願い致します。

リハビリテーション部 中村 翔

いろいろ ～芸術作品展～

今回は芸術の秋という事で、利用者の皆様が普段作られている作品をご紹介します。



いつも笑顔で出迎えて下さるH様。
要介護5の認定を受けていても、季節に応じた作品と一緒に創作しています。
H様のベッド横にはたくさんの作品が溢れています！





右に麻痺が残ったK様。もともとデザイン関係のお仕事に就かれており、利き手とは逆の左手でこんなに素敵な似顔絵を描いて下さいました。しかも鉛筆1本で！本当にすごいです！！

「割かし似とるじゃろ？」と笑顔で作品を見せて下さったK様の表情が本当に素敵でした。



もともと水墨画などが趣味だったT様。

左に麻痺があっても、水彩色鉛筆を使って奥様と一緒に完成させて下さいました♪

繊細な色遣いが素敵ですね！！

左に麻痺があるH様。
それでも、絵を描いたり自主トレーニングを行うなどして、両手を使用する機会を持つようご自分でも努力をされています。



ディケアやご自宅で作品作りを楽しまれています♪



世界に一つだけのカゴバック！！
グルーガンやレースを使って
アレンジされました。

お一人で外出できるようになることを目標に訪問リハビリを開始されたS様。
今ではフラワーアレンジメントの教室に通われたり、
お孫様や娘様のためにこんなにオシャレなカゴバックを作られています！！

調理時の一工夫

左片麻痺のあるM様。旦那様の協力を得ながら長年調理をされています。
片手で調理をする際の一工夫を教えて下さいました。

☆スライサー … 薄く野菜を切ることが出来ます！！
使う時のコツとして、スライサーが動かないように調理台の壁に当てて固定されています。



☆濡れ布巾 … ①滑り止めマット②重石の代わりにになります！！
布巾の形を変えたり、置き場所次第で左手の代わりにになります！



食欲の秋！
皆様のペースで工夫をしながら
チャレンジしてみませんか？！



募集



「いろどり」コーナーでは、作品や生活の工夫など皆様の生活にいろどりをつけている物・事を募集しています。
皆様の“いろどり”を教えてくださいね♪♪

H26年8月20日 広島市大規模土砂災害 災害リハビリテーション支援

この度、広島県地域リハビリテーション広域支援センターに指定を受けている当院は県から委託を受けて災害支援活動に参加してきました。



派遣時の被災地の様子

今回、専門職として派遣された目的は、避難所生活を余儀なくされている方の生活不活発病を予防することでした。

生活不活発病とは、身体を動かさない状態が続くことで生活機能全体が低下することを言います。その為、障がいのある方・活動性が低下している方などに対して、生活不活発病予防・改善の観点からリハビリ専門職としての支援を行ってきました。

今後も長期的支援が必要のため、継続して協力していきたいと思います。



体育館での個別リハビリ



教室での集団体操



他職種との情報交換



医師を含めたラウンド